



NEWS RELEASE

2023年5月12日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

有限会社 エイブルファーム様の「SDGs宣言」のご支援について

栃木銀行（頭取 黒本 淳之介）は、お客さまのSDGs経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDGs宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、有限会社 エイブルファーム様が、本サービスをご利用いただき「SDGs宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDGs経営に取り組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。

栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	有限会社 エイブルファーム
所在	栃木県那須塩原市青木 1678
代表者名	代表取締役 平山 忠男
事業内容	酪農業

以上

有限会社 エイブルファーム

SDGs宣言

当社は、「生産性の高い生産体制を創る」をモットーに、酪農事業やステークホルダーのため持続可能な会社を目指してまいります。

2023年2月15日

有限会社 エイブルファーム

代表取締役 平山 忠男

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



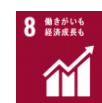
多様な人材活用と働きがい



多様な人材が活躍できる環境の整備することで、仕事に対して高い意欲を持ち、働きがいを感じられる環境を目指します。

【具体的な取組】

- 社内の規程・方針の見直し
(性別や障がい、国籍による給与、労働時間、待遇に関する差別の撤廃等)
- 採用条件等の見直し (適切な採用者男女比率、不適切な採用選考の撤廃)
- 外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備
- 資格取得費用の補助、資格手当付与と制度の整備



資源循環型農業



未来の地球環境を守るため、酪農業における資源循環型農業の活動に努めます。

【具体的な取組】

- 生産、排泄物、堆肥、農作物の循環モデルの実践
- 牛糞堆肥の自社および近隣農家での利用推進
- 自社栽培による飼料の自給率向上



リスクマネジメントの実施



持続的な事業活動のために、自社の業務において発生しうるリスクを認識し、あらゆる対策に努めます。

【具体的な取組】

- 担当部署の設置
- 災害時におけるインフラ対策の実施
- スワップ取引による為替変動対策の実施



持続可能な生乳生産



将来に向けて持続可能な生乳生産のため、生産方法・手法の改善やSDGsに貢献する実践に取り組みます。

【具体的な取組】

- 酪農事業による食料自給率の向上に貢献
- デジタル化による省人化および効率化
- 後継者の育成による企業体制の強化



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。